ごあいさつ

PTA 会長　長妻　守

今年度 PTA 会長を務めさせて頂きます長妻守です。創立 40 周年の節目の年に２度目の大役を仰せつかり大変光栄でございます。私も一人の保護者として、本部役員の皆さまの力をお借りして PTA 活動を行って参りますので、更なるご支援を賜りたくお願い申し上げます。

コロナウイルス感染症の終息が見えない昨今、学校行事や事業計画なども思いどおりに進めることができない大変難しい判断に迫られる中、校長先生をはじめ教職員の皆様におかれましては子供たちの安心・安全を最優先に感染対策を含め、熱心なご指導を賜り、誠にありがとうございます。

ここ３年は PTA 活動でも PTA 総会や歓送迎会、PTA 研修旅行や克己踏破会での豚汁作りや蒼夢祭でのうどん作りなどが実施できずに、コミュニケーション不足と伝統の継承が課題となっております。

生徒たちにとっても社会に出る前の大事な準備期間である高校生活に、相次ぐ学校行事の中止や延期など、多くの制約を強いられてしまい大変悔しい思いをしていると察します。しかし、できない事を嘆くより、できる事を模索して自ら考えて行動することが「生きる力」を養い夢実現への第一歩となると思います。「チャンスの扉」にドアノブはついていません。だから、それがいつ開くかわかりません。大切なのは、その扉を誰かが開けたときに自ら真っ先に飛び込んでいけるように、自分自身を高めること、自分を磨くことが大切であると考えます。

学校教育でも IT 化が進み、タブレットを使用した授業、ZOOM を使用したオンライン授業、休校中の学習や心のサポートをさらに充実させるため、Google Classroom というツールを利用して文書や画像を担任と生徒、また生徒同士で双方向にやり取りすることができます。また、オリジナル手帳「もりすけ」を使用して生徒が自らスケジュール管理を行っております。このような環境変化の中、PTA としてもできる限りの支援を行って参りますのでご協力の程よろしくお願い致します。

コロナ禍だからこそ思うこと

校長　櫻井　隆之

「他の人に迷惑をかけてはいけません」小さいころ親から、または小学校の先生などから教えられたと思います。何事においても周りへの配慮を欠かさないことが、日本人にとっては１つの美徳となっています。でも、この教えは、国際的・人類普遍的ではないようです。それよりも、「困っている人を助けなさい」の方が、どうやらいろいろな国で教えられているようです。

２つを比べてみると、「他の人に迷惑をかけてはいけない」は、チョット内向き・自分主体な面がありますね。そのため「他の人に迷惑をかけてはいけない」がいつも頭のどこかにあると、「他の人に迷惑をかけるのは良くない」となって、たとえ自分が困っていたとしても、「迷惑かけちゃうんじゃないかなァ？」との周りへの配慮から、助けを求めることを躊躇してしまいます。これは結構、私も思い当たります。

一方、「困っている人を助けなさい」は、外向き・他者主体ですね。あるコラムでは、この２つについて、「他人に迷惑をかけてはいけない」を消極的道徳、「困っている人を助けなさい」を積極的道徳と述べていました。

日本の「他の人に迷惑をかけてはいけない」との教えに対し、少し前に話題となったインドの子供への教えは、「あなたは人に迷惑をかけて生きているのだから、他の人のことも許してあげなさい」です。さすがと思ってしまいますね。でも、とんでもないことをされて、まったく怒らないわけではないんです。メチャメチャ怒ったとしても最終的には渋々許してあげるというわけです。迷惑をかけたり、かけられたりするのが人間の自然な姿であって、人が生きていく上ではごく当たり前のことだということですね。「お互い様」という寛大な気持ちで接する方が、誰にとっても生きやすい社会になるということでしょう。

最近、私の家族がコロナ陽性となり、私も濃厚接触者として仕事を休むなど「他の人に迷惑をかけてはいけない」どころではなくなると同時に、たくさんの人に助けてもらうことになりました。そんな時、インド人の「人に迷惑をかけて生きている」ことを実感し、改めて「許してもらえる」有り難さ、「困っている人を助ける」ことの大切さを、しみじみと感じた次第なのです。

祝 創立40周年

本年度、守谷高校は創立 40 周年を迎えます。10 月 22 日（土）記念式典・記念講演会を実施します。

講師：齋藤 優一郎 さん（本校卒業生）
スタジオ地図　代表取締役プロデューサー

※ 新型コロナウイルス感染症対策のため、式典および講演会は生徒・職員・実行委員で実施いたします。内容については動画などで収録することを予定していますので、そちらの公開をお待ちいただきますようお願いいたします。

令和４年度 PTA本部役員（敬称略）

会長		長妻 守	（水海道西）
副会長		櫻井 隆之	（校長）
副会長	3年	田原 恵	（岩井）
副会長	2年	椎名 克典	（守谷）
副会長	1年	水野 文浩	（小絹）
監事	3年	小川 直美	（石下西）
監事	2年	本橋 淳子	（鬼怒）
監事	1年	大友 香織	（守谷）
生徒指導委員長	3年	茂呂 将義	（水海道西）
生徒指導副委員長	2年	石塚 芳幸	（御所ケ丘）
生徒指導副委員長	1年	谷田 幸代	（坂東南）
広報委員長	3年	磯田 和也	（大穂）
広報委員副委員長	2年	川津 智春	（御所ケ丘）
広報委員副委員長	1年	髙橋 瞳	（水海道西）
会計	3年	谷生 真由美	（小絹）
会計	2年	横瀬 真理子	（愛宕）
会計	1年	岩田 久美子	（けやき台）
会計		菅澤 浩明	（事務長）
書記	3年	張替 瞳	（水海道）
書記	2年	長妻 浩子	（水海道西）
書記	1年	下堂薗 裕子	（守谷）
書記		髙野 美有紀	（教頭）
書記		北澤 佑子	（渉外部長）